

試合番号 : 391	試合会場 : 山形県総合運動公園総合体育館	観客数 : 1,464		
開始時間 : 13:00	終了時間 : 14:22	試合時間 : 01:22		
主審 : 菅原 潤	副審 : 明井 寿枝			
プレステージ・インターナショナルアランマーレ	通算 0勝 16敗 ポイント : 1	16 第1セット 25	JTマーヴェラス	通算 16勝 0敗 ポイント : 46
監督コメント	天童のホームゲーム1日目、多くのshimateの皆様の力を勢いにかけて戦った試合でした。JTマーヴェラスにアランマーレのやりたいバレーを最終展開され完敗を期してしまいました。気持ちを切りかえ明日の一戦に臨みたいと思います。熱いご声援よろしくお願いします。	0	11 第2セット 25	3
要約レポート	第1セット JTマーヴェラスは、序盤よりドルズ、西川のスパイクを中心に攻撃を展開するが、プレステージ・インターナショナルアランマーレも粘り強いレシーブや岡村のブロックポイントで一進一退の展開になる。中盤以降、JTのコースを狙った早いサーブが功を奏し連続得点につなげる。JTはドルズの強打とブロックでセットを奪う。第2セット 序盤からJTがサーブでアランマーレの守備陣を崩し、レシーブから多彩なコンビネーションで徐々に点差を広げる。アランマーレはセッター赤星のツーアタックやメソマチの強打で反撃するも、スパイクミスが響き連続失点を許し、試合後半にはJTはドルズの強打等で連続得点を重ねセットを連取した。第3セット JTは成瀬のサイドラインを狙った頭脳的なサーブで試合を優位に進め、ブロックでプレッシャーを掛け、アランマーレのスパイクミスを誘う。一方、アランマーレは伊藤のセンターからの速い攻撃を多用し応戦する。序盤はJTの粘り強いレシーブからリズムカルな攻撃を展開し最終圧倒した。JTは開幕から16連勝を飾った。	10 第3セット 25	25 第4セット	
		25 第5セット		

試合番号 : 392	試合会場 : 山形県総合運動公園総合体育館	観客数 : 1,464		
開始時間 : 15:30	終了時間 : 17:00	試合時間 : 01:30		
主審 : 服部 篤史	副審 : 伊藤 薫			
埼玉上尾メディックス	通算 12勝 4敗 ポイント : 36	26 第1セット 24	岡山シーガルズ	通算 4勝 12敗 ポイント : 13
監督コメント	本日もたくさんのご声援をありがとうございます。たくさんの方からアランマーレの守備陣を崩し、レシーブから多彩なコンビネーションで徐々に点差を広げる。アランマーレはセッター赤星のツーアタックやメソマチの強打で反撃するも、スパイクミスが響き連続失点を許し、試合後半にはJTはドルズの強打等で連続得点を重ねセットを連取した。第3セット JTは成瀬のサイドラインを狙った頭脳的なサーブで試合を優位に進め、ブロックでプレッシャーを掛け、アランマーレのスパイクミスを誘う。一方、アランマーレは伊藤のセンターからの速い攻撃を多用し応戦する。序盤はJTの粘り強いレシーブからリズムカルな攻撃を展開し最終圧倒した。JTは開幕から16連勝を飾った。	3	25 第2セット 23	0
要約レポート	上位を維持したい埼玉上尾メディックスと上位進出への足掛かりにした岡山シーガルズの一戦。第1セット、埼玉上尾は佐藤、黒後の力強いスパイクが決まる。一方岡山は岡サイドの速い攻撃でリズムを掴みデュースに持ち込む。最後は埼玉上尾の青柳のスパイク、ブロックが決まりセットを先取した。第2セットも岡山は金田、山城のスパイクが決まり得点を重ねる一方、埼玉上尾の岩崎のサーブエース、山中のセンター攻撃が決まり最終までもつれる。最後はロゾのバックアタックで埼玉上尾が連取する。第3セットは埼玉上尾は佐藤のスパイクやフェイントが決まり先行する。山中のクイック攻撃、ブロックが冴え更に田井のスパイク、ブロックが要所で決まり粘る岡山を突き放しこの試合を勝ち取った。	25 第3セット 15	25 第4セット	
		25 第5セット		

試合番号 : 393	試合会場 : 金沢市総合体育館	観客数 : 1,005		
開始時間 : 12:00	終了時間 : 13:34	試合時間 : 01:34		
主審 : 増岡 三佳子	副審 : 饗庭 和恵			
PFUブルーキャッツ	通算 4勝 12敗 ポイント : 11	20 第1セット 25	久光スプリングス	通算 13勝 3敗 ポイント : 38
監督コメント	輪島大会以来のホームゲームで、何としても勝利を手にしたかったが悔しい敗戦となった。会場に足を運んで下さった皆様の声援が力となり、一時はリードを奪う展開となったことは良かったが、セットを奪うことができなかった。チーム内の連携などもっと得点するチャンスはあったと思うので、そこを確実にして明日の試合に臨みたい。本日も沢山の応援、ありがとうございます。	0	19 第2セット 25	3
要約レポート	お互いに一つでも白星を増やしたいPFUブルーキャッツと久光スプリングスの一戦。第1セットは、久光が力強い強打と巧みな軟打を織り交ぜた攻撃でリードを広げる展開となった。PFUも宮地のサーブから連続得点を取るが、リードを守り切った久光がセットを先取した。第2セット序盤は、両チームの効果的なサーブにより、取っては取られてのシーソーゲームが繰り返された。試合が動いたのはセット終盤、長岡のスパイクによる連続得点で流れをつかんだ久光がリードし、セットを連取した。第3セットは、久光が強烈なスパイクと狙いを澄ました軟打でリードを広げる。PFUも負けじと山下、藤倉の2名のセッターを中心に攻撃を組み立てるが、最終流れを渡さなかった久光がセットを奪い勝利を飾った。	14 第3セット 25	25 第4セット	
		25 第5セット		

試合番号 : 394	試合会場 : 金沢市総合体育館	観客数 : 1,005		
開始時間 : 14:40	終了時間 : 16:57	試合時間 : 02:17		
主審 : 佐々木 伸子	副審 : 沢田 元			
日立Astemoリヴァーレ	通算 8勝 8敗 ポイント : 22	25 第1セット 23	KUROBEアクアフェアリーズ	通算 3勝 13敗 ポイント : 12
監督コメント	まず、能登半島地震で被災した方々、まだご苦労されている方々も多い中で、金沢で試合ができることを嬉しく思うとともに、私たちが試合をすることで少しでも何かを感じていただければ幸いです。試合では、KUROBEアクアフェアリーズの戦略的なゲーム運びや技術力の高さに最後まで苦しみました。また途中出場の手がゲームの流れを変えてくれたことも非常に大きかったです。明日もタフなゲームになりますが、全員で戦い抜きたいと思います。応援よろしくお願いします。	3	22 第2セット 25	2
要約レポート	第1セット、序盤は互いにサイドアウトが続き互角の展開で中盤を迎える。KUROBEアクアフェアリーズは佐藤(黎)、山口の連続ブロックからリードを奪う。日立Astemoリヴァーレは渡邊のブロックやブロード攻撃で追いつく。23-23の同点から、最後はオクム大庭のスパイクなどで連続得点を奪った日立Astemoが第1セットを先取した。第2セット、このセットも序盤は互いにミドルブロッカーの攻撃を効果的に使い、互角の展開で試合が進む。KUROBEは浮島、日立Astemoはオクム大庭のスパイクで得点を重ね、最終までもつれるも、佐藤(黎)のブロード攻撃やセベジョールのスパイクで連続得点を奪ったKUROBEがこのセットを取り返した。第3セット、日立Astemoはアウトサイドヒッター、KUROBEはミドルブロッカーを中心とする攻撃から、このセットもシーソーゲームで試合が進む。最終、リリーフサーバーの高間がサーブでKUROBEのレシーブを崩し、長内、渡邊のブロックで日立Astemoがリードを奪う。KUROBEは橋津のサーブエースなどで逆転する。最後はセベジョールのスパイクが決まり、このセットもKUROBEが取った。第4セット、序盤は互角の展開で進むが、中盤オクム大庭のスパイクとサービスエースで日立Astemoがリードする。KUROBEは佐藤(黎)の連続ブロックで追いつく。後がない日立Astemoはオクム大庭にボールを集め、6連続得点を奪い、このセットを取り返す。第5セット、日立Astemoはオクム大庭にボールを集め得点を重ねる。KUROBEは佐藤(黎)のブロックやクイック攻撃が決まり追いつく。ゲーム終盤、もつれる展開も長いラリーを制した日立Astemoがフルセットのゲームを勝ち切った。	24 第3セット 26	25 第4セット 19	
		15 第5セット 13		

※本票の著作権は、一般社団法人ジャパンバレーボールリーグに帰属します。

試合番号 : 395		試合会場 : ウイングアリーナ刈谷				観客数 : 1,705		
開始時間 : 12:05		終了時間 : 14:37		試合時間 : 02:32		主審 : 内藤 聡美		
副審 : 富田 博一		トヨタ車体クインシーズ		通算		9勝 7敗 ポイント : 27		
監督コメント	足場の悪い中ホームゲームにたくさんの方にお越しいただき、ありがとうございました。声援がとても力になりました。NECを相手にフルセットで負けてしまったが、選手たちは最後までよく戦いました。お互いに苦しい状況がある中、修正ポイントなどNECが一つ上手だと感じたゲームであり、我々にとって学びのあるゲームでした。また、明日は切りかえてラストのホームゲームを勝ちに行きたいと思ひます。本日も応援ありがとうございました。明日も引き続きよろしくお願ひします。	28	第1セット	26	3	NECレッドロケッツ		
		通算		13勝 3敗 ポイント : 37				
		11	第2セット	25		監督コメント	アウェイでの一戦となりましたがたくさんの応援をありがとうございました。セッターとスパイカーのコンビの部分でリズムが上手く作れず、ラストレーションの溜まる展開が試合の中で起こりました。それでも常にコミュニケーションをとりながら試合の中で修正できたことが最後勝ち切ることに繋がったと感じています。まだまだ精度を上げられる部分は多くあるので、修正して明日の試合に挑みたいと思ひます。明日も熱い応援をよろしくお願ひします。	
		26	第3セット	24				
		15	第4セット	25				
9	第5セット	15						
要約レポート	現在3連勝し順位を上げたトヨタ車体クインシーズが3位のNECレッドロケッツをホームに迎えての対戦。第1セット、NECが序盤からドルズ、アチャラボンの力強いスパイクでリードする。中盤、トヨタ車体は流れを変えるべくメンバーチェンジで鍋谷を起用し、NECの前後に揺さぶる攻撃をしのぎ、鴨原のブロックで同点に追いつく。その後デュースにもつれ込む接戦の末トヨタ車体がファンハッケの連続得点で序盤の5点差をひっくり返しセットを先取した。第2セット、最終NECがサーブで崩し、山田の速攻、ドルズの攻撃で得点を重ねる。トヨタ車体は、選手交代で流れを変えようとするも、NECは最後は塚田のブロックでセットを取り返す。第3セット、トヨタ車体は周田のサーブ、長野の速攻、ブロックが光り最大9点リードする。NECは塚田の相手ブロックを揺さぶるトスワークから途中出場の中谷、ドルズ、古賀の力強いスパイクで追いつき、このセットもデュースにもつれ込む接戦となった。トヨタ車体が25対24のセットポイントから大川がスパイクを決めこのセットを取った。第4セット、NECは塚田や山田のサーブで相手を崩し、古賀の強弱ある攻撃で得点を重ねる。トヨタ車体は大川のサーブやスパイク、周田の速攻で同点に追いつくもNECの勢いは最後まで止まらず、終盤中谷が得点を重ね第4セットを取り切りフルセットに持ち込んだ。第5セット、NECがドルズの相手ブロックを弾き飛ばすスパイク、古賀の強弱ある攻撃でトヨタ車体を引き離す。中盤、トヨタ車体は大川のスパイク、ファンハッケのバックアタックで得点するも、最後までNECの流れのまま途中出場の柳田がインナーにスパイクを打ち切りNECが接戦を制した。							

試合番号 : 396		試合会場 : ウイングアリーナ刈谷				観客数 : 1,705		
開始時間 : 15:30		終了時間 : 16:47		試合時間 : 01:17		主審 : 佐藤 美里		
副審 : 渡辺 菜保子		東レアローズ		通算		6勝 10敗 ポイント : 18		
監督コメント	第1セットの入りが悪くミスが目立つゲームとなってしまった。第2セットからは落ち着きを取り戻してプレーができたが、大事なところでディフェンスを機能させることができなかった。相手にサーブで攻められ苦しい展開の中、自分たちもサーブで攻め返してリズムを作りたかったが、攻撃やつなぎの部分でミスが出てしまった。今日の試合をしっかりと反省して明日につなげます。本日も応援ありがとうございました。明日も応援よろしくお願ひします	13	第1セット	25	3	デンソーエアリービーズ		
		通算		8勝 8敗 ポイント : 27				
		25	第2セット	27		監督コメント	先週の反省を活かしチーム全員でアグレッシブに戦えるように試合に臨みました。序盤からサーブ&ブロックで流れをつかみ、試合を優位に進めることができた。一人ひとりが持ち味を活かし、チーム戦術を遂行し続けたことが大きな勝因だったと思ひます。明日はホームチームが相手の試合となるので、よりタフに戦えるよう気持ちを切りかえて良い準備をしていきます。本日もたくさんの熱い声援、ありがとうございました。	
		15	第3セット	25				
			第4セット					
	第5セット							
要約レポート	デンソーエアリービーズ対東レアローズは両チームとも連敗を抜け出した一戦。第1セット、デンソーは序盤に横田(真)の連続サービスエースでリードする。中盤には中元のサービスエースから点差を広げ、デンソーがセットを先取る。東レは中盤ヌワカロールのバックアタックでポイントから関のブロックなどで連続得点するも攻撃のリズムを掴み切れなかった。第2セット、一進一退のラリーが続く。東レ深澤の強烈なスパイクをデンソー福留が好レシーブすると、ロザマリアがスパイクを決めリードする。東レが大崎の連続サービスエースで同点に追いつくも終盤まで競った展開となった。デュースからデンソーがロザマリアの連続スパイクポイントでセットを連取する。第3セット、このセットも序盤から拮抗したラリーが続く。デンソーは12-10の場面で横山に代わり横田(紗)が入ると、サーバー横田(真)が再び連続サービスエースを奪い、山下、横田(紗)の連続得点で17-10と一気に引き離す。最後はロザマリアがスパイクを決めデンソーが勝利した。							

試合番号 :		試合会場 :				観客数 :		
開始時間 :		終了時間 :		試合時間 :		主審 :		
副審 :		通算		-勝 -敗 ポイント : -		通算		
監督コメント		第1セット				監督コメント		
		第2セット						
		第3セット						
		第4セット						
		第5セット						
要約レポート								

試合番号 :		試合会場 :				観客数 :		
開始時間 :		終了時間 :		試合時間 :		主審 :		
副審 :		通算		-勝 -敗 ポイント : -		通算		
監督コメント		第1セット				監督コメント		
		第2セット						
		第3セット						
		第4セット						
		第5セット						
要約レポート								